



下痢

3カ月未満

次の症状は見られますか？

- 元気がなく、ぐったりしている。
- 繰り返して吐く。
- 唇や口の中が乾燥している。
- 3時間以上おしっこが出ない。

症状が見られたものを
「はい」とした場合…

3カ月～6歳

次の症状は見られますか？

- 元気がなく、ぐったりしている。
- 繰り返して吐く。
- 唇や口の中が乾燥している。
- おしっこが出ない。
- 色の濃いおしっこをする。
- 水分をとるのを嫌がる。
- 目がくぼんでいる。
- よく眠れずに、ボーッとしている。
- 活気がない。無気力。

症状が見られたものを
「はい」とした場合…

「はい」が

1つ以上

休日夜間急患診療所を
受診しましょう。

診療時間外の場合

なし

様子を見ながら、翌日、
かかりつけ医を受診しましょう。

症状が急変した場合

救急電話相談ダイヤルに相談しましょう。

名 称：とっとり子ども救急ダイヤル

電話番号：#8000 (ダイヤル回線・IP電話の場合は0857-26-8990)

相談受付時間：24時間365日



観察のポイント

- 赤ちゃんや小さなお子さんの下痢は長引きますが、慌てなくても大丈夫です。一番重要なのは、上手な水分補給とミルクや食事の調整です。



ホームケアのポイント

- 下痢のときは、脱水症状になりやすいので、水分はこまめに与えましょう。
乳児の場合、母乳やミルクを与えても構いません。
- 下痢がひどいときは、お腹を休めるため、固形物の摂取を控えましょう。できるだけ、加熱した炭水化物やうどんなど、消化しやすいものから与えていきましょう。脂っこいものや糖分の多いもの、乳製品、刺激の強いものは控えましょう。



お医者さんに伝えてほしいこと

- 「いつから」、「何回」、「どのようなもの」を吐いたか。
(例：腐ったような臭い、酸っぱい臭い、白っぽい色、黒っぽい色、緑っぽい色、血が混じっている など)
- 下痢以外の症状はあるか。
(例：発熱、おなかが痛い、吐く など)
- 食事、水分はとれているか。
- おしっこは出ているか。
- 機嫌はどうか。
- 何か薬は飲んだか。